



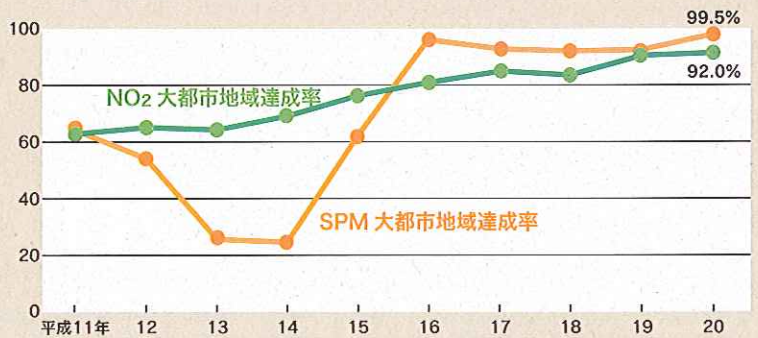
# 2010 ディーゼルクリーン・キャンペーン 実施中!

**不正軽油を追放しよう!**

～不正軽油は大気汚染、エンジン損傷の一因です～

## 大都市地域を中心に環境基準未達成の状況が続いています。

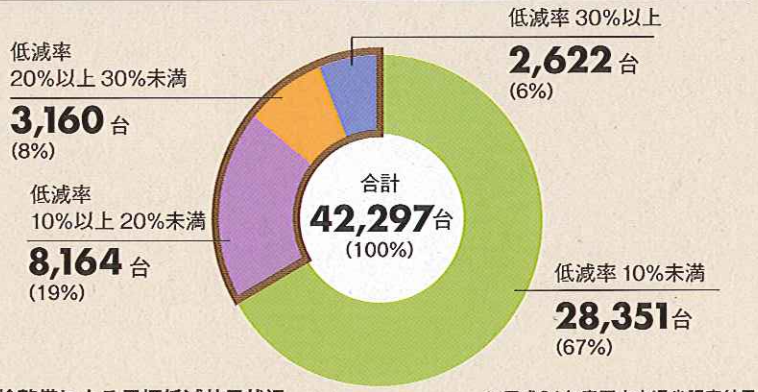
平成20年度の測定結果によると、二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)、浮遊粒子状物質(SPM)による汚染については改善の傾向が見られますが、大都市地域ではNO<sub>2</sub>については近年ゆるやかな改善傾向が見られるものの、依然として8%が環境基準を達成しておらず、また、交通が集中する一部地域では、NO<sub>2</sub>及びSPMともに環境基準未達成の状況が続いています。



■二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)及び浮遊粒子状物質(SPM) ※環境省資料自動車排出ガス測定局よりの環境基準達成状況

## ディーゼル車は大気汚染への影響度が大きく、排出ガスのクリーン化には、点検整備の確実な実施とエコドライブの励行が有効です。

整備事業者が整備のために入庫したディーゼル車42,297台について、エア・クリーナ・エレメントの点検、清掃、交換等の整備を実施し、整備後における黒煙の低減効果を調査したところ、黒煙濃度が10%以上の低減効果が認められた車両が13,946台(全体の33%)ありました。



■点検整備による黒煙低減効果状況 ※平成21年度国土交通省調査結果

## 不正軽油の使用はやめましょう

**不正軽油とは** 軽油等に重油を混和した規格外燃料です。

**不正軽油はこんなに危険**

- ・自動車用燃料として使用すると、排出ガス中に含まれる有害物質の増加につながり大気汚染の原因となります。
- ・不正軽油には、重油に含まれるタール状の物質が混在しており、エンジンの不具合など自動車の装置の機能悪化につながります。
- ・不正軽油の製造過程で生じる有害廃棄物(硫酸ピッチ)の不法投棄により環境汚染を引き起こします。

## 快適な暮らしを支える 6つの約束

### エコドライブ効果

車に負担をかける走行はともにも不経済のうえ、環境にも悪影響を与えます。エコドライブを守って黒煙を減らしましょう。

### メンテナンス効果

定期的な点検整備は、黒煙の減少に大きな効果。正しいメンテナンスで黒煙を減らしましょう。

**約束1** ゆるやかな発進・加速

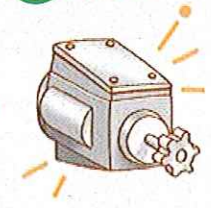
**約束2** 守ってください、積載重量

**約束3** 燃料フィルタの定期交換

**約束4** エア・クリーナ・エレメントの点検、清掃、交換

**約束5** 使用する燃料のチェック

**約束6** 燃料噴射ポンプ点検整備



## エコドライブ 10のすすめ

あなたのエコドライブ、チェックしてみてね!

**1**  **ふんわりアクセル「eスタート」**  
「やさしい発進を心がけましょう。」

**2**  **加減速の少ない運転**  
「車間距離は余裕をもって、交通状況に応じた安全な定速走行に努めましょう。」

**3**  **早めのアクセルオフ**  
「エンジンブレーキを積極的に使いましょう。」

**4**  **エアコンの使用を控えめに**  
「車内を冷やし過ぎないようにしましょう。」

**5**  **アイドリングストップ**  
「無用なアイドリングをやめましょう。」

**6**  **暖機運転は適切に**  
「エンジンをかけたらすぐ出発しましょう。」

**7**  **道路交通情報の活用**  
「出かける前に計画・準備をして、渋滞や道路障害等の情報をチェックしましょう。」

**8**  **タイヤの空気圧をごまめにチェック**  
「タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備を実施しましょう。」

**9**  **不要な荷物は積まずに走行**  
「不要な荷物を積まないようにしましょう。」

**10**  **駐車場所に注意**  
「渋滞などをまねくことから、違法駐車はやめましょう。」